

特別委員会

総合開発特別委員会

新千歳空港民営化に向けて！

竹田 秀泰 委員長

北海道における空港経営改革について7空港特定運営事業等に北海道エアポートグループが、優先交渉権者としての選定経過と事業内容が示されました。

ほかの所管事項について次の報告がありました。

日豪共同訓練の実施内容の説明があり、初めて千歳基地を利用した訓練概要が示されました。

苫小牧市地域協議会における住宅防音工事・地域振興対策・騒音測定結果などの内容が示されました。

東胆振定住自立圏共生ビジョンの変更内容が示されました。

東港ガントリ
ークレーン事故
の概要説明があ
りました。

そのほか、
Rについて、多
くの委員より質
疑がありました。



新千歳空港の将来イメージ

安全・安心及び市民ホール に関する特別委員会

総合防災訓練実施、
体制強化へ！

松尾 省勝 委員長

所管事項は、災害時における車両貸し出し及び給電等に関する協定の締結について、令和元年度苫小牧市総合防災訓練について、(仮称)苫小牧市民ホールの整備手法検討と進め方について3件の報告がありました。

総合防災訓練では、約400人の訓練参加者があり、災害対策本部の機能、情報の収集や発信、避難所運営、受援力(災害時に行政が外から応援を受ける力)の4点について災害発生時の応急対策に関する検証・確認をおこないました。その報告を受け、委員からは住民による避難所開設訓練の課題について、避難所受付キット導入の提案、町内会や民生委員との連携強化、情報発信の再検証などの質疑がありました。



総合防災訓練避難所風景

一般会計決算審査特別委員会

竹田 秀泰 委員長

一般会計決算審査の質疑は、のべ38名から質疑がおこなわれ、質問項目は、全体で67項目になり、2日間17時間にわたり論議をおこないました。

決算審査は、予算がどのように使われたのか、事業の有効性や課題を手エックすることに加え、改善点や提案などを交えて、今後の方向性についての質疑がおこなわれました。

質疑では、各項目における具体的な事業について、委員と理事者との白熱した議論の中、決算の範囲を超え、予算に踏み込む場面もありましたが、最終的には全会派一致により決算が認定されました。



一般会計決算審査特別委員会風景

企業会計決算審査特別委員会

大西 厚子 委員長

本特別委員会では、9月定例会で付託された、平成30年度の4特別会計と4企業会計の決算審査を2日間の日程でおこないました。

慎重審査の結果、後期高齢者医療特別会計は賛成多数をもって原案を認定。ほかの特別会計と企業会計は全会一致をもって原案どおり可決および認定されました。

審査では、平成30年度決算の検証という限られた質疑で、予算に関わる踏み込みすぎた質疑に対して留意を求め場面もありましたが、のべ32人の委員から80項目の質疑で議論が交わされ、各会計においての課題や今後の方向性が明確になった決算審査となりました。



企業会計決算審査特別委員会風景